



ばらぐみだより

2021.9 文責: 江藤 茉奈

秋風が気持ちよく吹き抜け、トンボが園庭を飛び回ったりと、季節が少しずつ変わってきていることを感じます。

子どもたちは、運動会に向け行進や整列・遊戯の練習、園庭で遊んでいるときには子どもたち同士で「いちについてよーい、どん!」と言いながら毎日練習を頑張っています。

健康に気をつけ、無事に本番が迎えられるように、お家でも励ましや応援を宜しくお願い致します。



友だちとの かかわり方



友だち同士で好きなものの話や、週末行った場所・楽しみにしていることなどを楽しそうに話している子どもたち。そんなみんなにある変化が出てきたように感じています!

遊戯練習の前に、「ここをひとつに」という合言葉と、もう一つ

「思いやり」という言葉について何度かみんなと話す時間をつくりました。

「お友だちのために頑張ることも大切だよ」と伝えると、一人一人が集中して頑張るようになり、生活の中でも友だちが困っていると声を掛けたり、手伝う姿が増えました。読み聞かせの前には、保育士が座る椅子を用意してくれることも。

思いやりが溢れる子どもたち。時には、言い争いになってしまうこともあります。思いやりを大切にしながら みんなで喜び・楽しむことを、これからも感じていけたらと思います。

子どもたちの好きなこと

絵本

*三枚のお札

「怖いー」と言いながらも、最後までしっかり見えています。

*つままないつままない

主人公がつままないといってることに對して、「こうすれば楽しいよね!」と言い合いながら見えています。



遊び

*生き物カード (カード遊び)

海の生き物・昆虫などの絵の後ろに名前と特徴などが書いてあり、覚えて子どもたちで問題を出し合っています。

*上り棒・太鼓橋 (戸外遊び)

ゆり・きく組のお兄ちゃん達を見て学び、自分で一生懸命上っています。